



ま
地蒔きホタテ水揚げ

広報

よまぎた

- CONTENTS
- 第16回蓬田村民祭
 - 第3回福祉と健康まつり
 - 人権週間
 - カメラアイ
 - 川柳北緯41
 - 保健コーナー
 - お知らせ情報局
 - 行事予定
 - みくつけた
 - 戸籍の窓口



1996 No.259

テーマ

共に創ろう21世紀！

活き活き「よもぎた」

第16回蓬田村民祭

第十六回蓬田村民祭（坂本祐一運営委員長）が十一月二、三日の両日、農業者トレーニングセンターで開催され、たくさんの人でにぎわいました。

二日、午前十時からの文化と産業展では、絵画、書、盆栽、生け花、手芸、陶芸、川柳や児童、生徒の作品が展示され、来場者を楽しませました。

また、村農業協同組合主催の農産物共進会には、桃太郎トマト、大根、ネギなどの野菜や玄米等、たくさん農産物が出品されました。

三日は、午前八時三十分から始まり、センター前の駐車場では、農水産物の即売が行われ、市価より安い

野菜やイカ、サバなどを買い求めています。

無料試食コーナーでは、村漁業協同組合がホタテやイカ焼きを、村農業協同組合が蓬田産の新米「おかわりちゃん」（むつほまれ）で作ったおにぎりを提供し

来場者が味わっていました。子どもたちに人気があったのは、模擬店の焼きそば、綿菓子コーナー、クジ引きで店の前には行列が出来ていました。

午後は、ステージで石川流小橋支部のみなさんによる手踊りと歌真呂による物まねショーが行われ、多数の観客から盛大な拍手と爆笑がこだまし二日間の日程を終了しました。





お茶のお持て成しは翡翠会 ひすい



はさ しょうふう 剪む手に余念が無い松楓会のみなさん



第3回

福祉と健康まつり

十月二十七日、「ふれあう福祉・めざせ健康」をスローガンに第三回福祉と健康まつりが農業者トレーニングセンターにおいて開催され、大勢の人でにぎわいました。

会場には、ホームヘルパーの活動紹介、介護機器の実演・展示、機能回復訓練教室の作品展示、歯科保健、食生活改善、健康相談のほか、かたくさんのコーナーが設置されました。中でも、骨密度測定コーナーは特に人気が高く、骨そしょう症予防のためにと多くの人が相談、食事や生活のアドバイスを受けていました。



骨に貯金してますか？（骨密度測定）



頭を悩める審査員
（ヘルシー料理コンテスト）

には、各地域の団体や一般から二十二点の応募があり、出品者から、「特産のトマトの利用」「ジャガイモなど地元野菜の利用」「カルシウムの摂取」に配慮したなど、工夫について説明がされ、訪れた人たちは、試食したり献立メモを持ち帰るなどとても好評でした。

【ヘルシー料理 コンテスト結果】

- ▼スピーディーにできるで賞
- ・泉谷 ちよ子（長科）
- ▼バランスがとれてるで賞
- ・長科地区食生活改善推進員
- ・広瀬母親クラブ

どれどれ味見してみよう。
どれもみんなオイシイヨ！
（ヘルシー料理コンテスト）



“80歳になっても20本、
自分の歯を大切に残そう！”
（歯科保健コーナー）

▼盛り付けがとってもきれいで賞

- ・郷沢母親クラブ
- ▼地場産物上手に使ってるで賞
- ・福士 とみゑ（郷沢）
- ・広瀬地区保健協力員
- ・中沢母親クラブ
- ▼昔なつかしい味で賞
- ・中沢地区食生活改善推進員
- ▼子供ももっと喜ぶで賞
- ・長科母親クラブ
- ▼食物繊維がたっぷりで賞
- ・蓬田地区食生活改善推進員
- ・佐藤 洋子（役場）



歯をじょうぶにするオヤツってどんなのかな？

あなたが
困ったことは

人権相談

十二月四日から十日までは、「第四十八回人権週間」です。青森地方事務局と青森県人権擁護委員連合会では、次の六項目を強調事項として掲げ、人権尊重思想の大切さを呼びかけていま

- ◎子どもの人権を守ろう
「いじめ」しない・させない・見逃さない
- ◎国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう
- ◎部落差別をなくそう

- ◎女性の地位を高めよう
- ◎障害者の完全参加と平等を実現しよう
- ◎高齢者の住みやすい社会を築こう

また、村の小猿粕雄人権擁護委員は、十月二十七日開催の「第三回福祉と健康まつり」の会場で、うちわとポケットティッシュを配布し、正しい人権思想の普及と明るく住みよい村づくりを啓発しました。

なお、毎日の生活の中でお困りのときは、次のところに御相談ください。相談は無料で秘密は厳守します。

▼青森地方事務局
0177-7616231

◆特設人権相談所

開設のお知らせ
日時：平成8年12月6日

午前10時～午後2時
場所：村中央公民館



「三献プラス1」 キャラバン隊 来村

十月二十三日、村の献血等協力事業所である、(株)蓬田紳装に「三献プラス1」推進運動キャラバン隊が来村しました。

県環境保健部と日本赤十字社県支部の職員による、キャンペーンガールが、田中定利専務に県知事のメッ

セージを伝達するとともに、社員にチラシを配布し、三献プラス1に対する協力と思想の普及啓発を訴えました。

※三献プラス1とは、献血・献腎・献眼・骨髄移植推進のことです。



カメラ



アイ

子ども会廃品回収

村 子ども会育成連絡協議会（坂本勇一会長）では、10月27日、各家庭より協力された古新聞、古雑誌、空きビンなどを回収し、再利用する、リサイクル活動を行いました。

この活動は、春と秋の年2回行っており、この日は天候にも恵まれ、子どもや育成者約200人が、汗を流し共に協力しあう喜びを感じ、頑張りました。

集められた古新聞などは、青森市内の業者に買い取ってもらい、子ども会活動に役立てます。

また、各地区では、空き缶などのゴミを拾う環境美化活動も行っています。



秋季火防演習



10月27日、村消防団（吉田初男団長）の秋季火防演習が実施されました。

訓練は、午前8時30分から「長科共同精米所より火災発生」の想定で行われ、ポンプ車が出動。現場では、村上与志一団付分団長の指揮のもと、団員が、ホース延長、中継から放水へと、きびきびした動作で消火活動を繰り広げました。

演習後は、ポンプ車8台で村内をパレードし、火災予防を呼び掛けました。

また、第3、4分団では屯所前で、団員が消火器の使い方を地域の方に指導しました。

今年の村内の火災件数は幸いにしてゼロですが、年末にかけて火の取り扱いが多くなります。十分注意しましょう。

蓬田村民号



蓬田駅長
葛西 佑一 さん

第3回目の蓬田村民号「田沢湖遊覧と角館の旅」は、多くの村民が参加し、11月9日～10日行われました。初日は雨でしたが、2日目は快晴に恵まれ、芝居見物、田沢湖ドライブと湖上遊覧、武家屋敷散策、盛岡手作り村などを見学しました。

宴会では、カラオケやご婦人方の踊りで、最高の盛り上がりを見せました。

また、バスの中ではクイズなどで楽しみ、最後まで和気あいあいのうちに2日間の旅を終えることが出来ました。

次回の再会を約束して解散しましたが、村長さん始め、参加していただいた皆様に、心からお礼申し上げます。最後に久慈登世雄さんからの一句。

盛り上がる 村民号は 幸運号 ふれあいうれしく みちのく巡る

街路灯寄贈

11月13日、東北電力(株)青森営業所より、村に街路灯5基が寄贈されました。

村では、街路照明が不足している箇所に取り付けをお願いし、地域住民の安全に役立てていきます。



児童館解体



長年、村民に親しまれてきた児童館・玉松公民館が11月12日に解体。

跡地は、玉松園カントリーパーク事業で、(仮称)よもぎた物産館、建設省による海象観測所(資料館)の2棟と駐車場敷地として利用される予定です。

川柳北緯41°

相撲だけ 祖父にチャンネル
汗涙 横綱目指す 土まみれ
頑固爺 尻理屈ならば 勇み足
土俵ぎわ 親父はいつでも 押し出され

絹 勇 貴 啓
枝 三 広 子

腕相撲 孫は最初に 力瘤
国訛り うすれて相撲 強くなり
指相撲 孫と爺様で 待った無し
ここの一番 ふんばる土俵 まげ乱れ
清乃 千恵子

北の便りを携えた白鳥が今年も来た。
田んぼで落ち穂を食べている。だれも便りの中身は分からない。
この冬が大雪になるのか、暖冬になるのかは。
白鳥が北へ飛び立つ、春になるまで。

・・・ 最終回 ・・・

北 国 の

「小さな村の大きな一歩」

家に一生住めると思っていますか？

弘前大学医療技術短期大学部 金沢 善智

今回をいれて全部で8回にわたり、理学療法士のこ
とや高齢者・障害者を考慮
した住宅改造のことを書いて
きました。その間、村の
方でもいろいろな動きがあ
りまして、そしてとうとう
今年度から青森県初の住宅
改造助成制度がスタートし
ました。

この制度は、病気などで
身体に障害を持ってしまっ
た人や65歳以上の虚弱な高
齢者を対象に、その人たちが
自分の家で1日も長く暮
らせるような住環境を整え
るため、必要な改造の一部

または全部を助成するもの
です。例えば、手すりを取
り付けるとか、段差を解消
して車椅子を家の中で使え
るようにするとかが、具体
的な方法となります。詳し
くは役場から、いろいろな形
でお知らせがあると思いま
すが、「村に迷惑をかけた
くない」とか「村のお金は
使いたくない」という考え
ではなく、制度があるのな
らば、村民として使うのは
「あたりまえ」という考え
で、是非、どんどん使って
ください（私が言うのもの
なのですが…）。

このような制度は全国的
にみれば、決して珍しいも
のではありません。東北地
方だけ見ても、仙台市
や秋田市など大きな自治体
から秋田県の小坂町や田代
町などのように小さな町ま
で、いろいろなところでそ
れぞれの特色を出して行わ
れています。しかし、青森
県においては行われており
ませんでした。蓬田村が正
真正銘の「青森県初」です。
村だけでなく、青森県にと
ても、非常に意義ある制度
なのです。

村民の皆さん、自慢に思
ってください。この村は、
皆さんが高齢になったり、
志半ばで障害を持ってしまっ
た時にも、そのことと真正
面から向かい合い、村民の
「しあわせ」を真剣に考え
ることができる土壌を持っ
ています。この住宅改造助
成制度は、あたりまえと言
えばあたりまえのことです
が、そのあたりまえのこと
をあたりまえに実行するこ
とは、大変なことなのです。
ほかに村としてやらなけ
ればならない事業が山ほど
あると思いますし…。蓬田
村の皆さんは、村の理事者、



金沢先生の指導で、ベッドから車イスへ
移る練習等をした結果



今では廊下の手すりを利用し1人でトイ
レに行けるようになりました。

退院したてのころは全く歩けず寝たきり状態でした。

奥さんの介護負担が軽減されました。

雪がチラつく今日このごろ皆さん元気にお過ごしでしょうか。脳卒中の多い当村では、どうすれば寝たきりを防げるのか住宅環境等に目をむけたお話を、金沢先生から特別寄稿としていただいてきましたが、最終回の今回は、村民の為に新たにできた行政サービスの紹介を含め、一歩前進した蓬田村にエールを送っていただきました。どうもありがとうございました。



機能訓練教室では個別に相談を受けます



はまなす号で機能訓練教室の野外研修



11月17日RABTV「活彩あおもり」で蓬田村の様子が放映されました。

特別寄稿 (蓬田村の皆さんへ)

皆さんは今住んでいる自分の

議員の皆様というすばらしい指導者と、役場の担当者に恵まれていると思います。私は敬意を表すると同時に、保健・福祉分野で、北の果ての「小さな村の大きな一歩」に、今後も大きな期待をしたいと思っています。さて、そろそろ稿をおさめるにあたって、これまでに登場した方の何人かの「その後」をお知らせしたいと思います。

「家が原因で寝たきりになった若いお母さん」は、その後、家の収入も安定し、家そのものもさまざまに工夫し、現在は元気で家事を行っています。また、小学生だった娘さんも社会人となり、お母さんの手伝いをし、親子3人であわせに暮らしております。

計画通りにしたところ、一人でトイレに行けるようになりました。奥さんも、半日ぐらいなら外出もできるようになり、介護ストレスも少なくなりました。また、第5回で登場した夫婦は、現在2人そろって老人ホームで、若いスタッフに囲まれて、しあわせに暮らしています。

私は、これからも蓬田村にはおじゃますると思えますので、見かけましたら、気軽に声をかけてください。それでは、また村のどこかで、お会いしましょう！

■低い段差を上がる場合

ピで上輪
テ踏ん段後す
のを上げらま
のバーをせし
すの輪を乗せ
車いすの前を



保険料を

納めましよう

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？

年金は、老後や万一のときの生活保障として欠かすことのできないものです。

保険料の納め忘れがあると、将来受ける年金の額が減らされたり、事故など万一のことが起こったときに障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなることがあります。

保険料の納め忘れがないか、もう一度お確かめください。

保険料の納め忘れを防ぐには、地区の納付組織に加入したり、口座振替を利用すると便利です。

平成9年度学生募集

青森県農業大学校

〈普通科〉

▼願書の受付

平成9年1月16日～31日

▼試験の期日

筆記試験 平成9年2月13日

面接試験 平成9年2月14日

▼筆記試験科目

国語Ⅰ、数学Ⅰ、英語Ⅰ、

理科(生物ⅠB、化学ⅠB)

または農業一般、社会(一般常識程度)の5科目

【詳しい内容のお問い合わせ先】

青森県農業大学校 教務課

〒036-003

黒石市境松一丁目一番地

☎0172-52-4315

自衛官募集案内

自衛隊では、次のとおり自衛隊生徒を募集しています。

▼対象

・中学校卒業(見込み)

・募集人員 17歳未満の男子

▼募集人員

・陸上 約250名

・海上 約60名

・航空 約50名

▼受付

・平成9年1月4日まで

▼試験日(一次)

・平成9年1月5日(日)

【お問い合わせ先】

・自衛隊 青森地方連絡部

青森募集案内所

☎0177-35-1175

1 蓬田村役場 総務課

☎(内線 223)

お知らせ

報

情

局



元気な

かっちゃん

の味自慢うで自慢

今年も地域の農水産物を活用した「加工品コンクール」を開催します。

伝統的なもの、独自に開発したもの、販売したいと考えているものなどの加工食品を募集します。奮ってご応募ください。

▼開催日

・平成9年1月19日(日)

▼時間

・午前8時30分

(出品受付・審査)

▼場所

・アスパム

▼対象

・青森市及び東郡6町村に住む農漁家、消費者(グループまたは個人)

▼募集内容

①地域の味・技を掘り起こす部門

②商品化のためのレベルアップ部門

▼出品方法

・原則として、展示及び審査分を当日会場へ持参する。器の持参は自由。

▼応募方法

・一品目ごとに所定の出品

票に記入し、左記へ郵送または持参する。

▼応募締切

・平成8年12月20日(金)

【応募・お問い合わせ先】

・青森地域農業改良普及センター

青森市中央3-20-12

☎0177-73-1361

・青森地域広域事務組合

☎0177-34-1111

・蓬田村役場 農林水産課

☎(内線 254)

※出品票は、農林水産課にあります。



昨年のコンクール

「ボイス・レポート」 発表しました

建設省の諮問機関である道路審議会では、平成10年度からスタートする新しい道路計画をつくるにあたり、みなさんからの意見を取り入れた計画とするため、「21世紀のみちを考える委員会」を設け、「キックオフ・レポート」を用いて、今年5～7月にかけて、みなさんから「みち」に対するご意見を募集しました。お寄せ頂いたご意見は全国の方から11万件を超え、「委員会」において分析、検討を行い、この度、その結果を「ボイス・レポート」としてとりまとめ発表しました。

「ボイス・レポート」に関しては、次のところまでお問い合わせください。
▼建設省 東北地方建設局 青森工事事務所調査第二課
 ☎ 0177-34-4521
 (内線451、454)
▼県庁土木部 道路建設課
 ☎ 0177-22-1111
 (内線4257、4259)

建設業で働く みなさんへ

建設業で働く労働者のために、国で作った「建設業退職金共済制度」(略称けんたいきょう)をご存じですか？

この制度は、全国どここの建設現場で働いても、事業所に雇用された期間を通算して退職金を支払うという、建設労働者のための退職金制度です。

この制度に加入している事業所に対して、労働者住宅等の福祉施設を設置するための融資制度もあります。

【お問い合わせ先】
 建設共 青森県支部
 ☎ 0177-22-7611

1日260円の掛金で退職金は次のとおりとなります。

年数	退職金額	年数	退職金額
2年	131,040円	25年	4,413,140円
5年	382,758円	30年	6,359,620円
10年	1,006,244円	35年	8,963,876円
15年	1,872,092円	37年	10,237,478円
20年	2,958,870円		

*この早見表は、掛金納付252日分を1年と換算して計算した退職金額です。

テレホンガイド

●	役 場	27-2111	保 育 所	27-2180	●
	中央公民館	27-2076	幼 稚 園	27-2042	
	ト レ セ ン	27-3010	小 学 校	27-2069	
	ス キ ー 場	27-3090	中 学 校	27-2038	
	よもぎ温泉	27-2170	社会福祉協議会	27-2828	
●				27-2077	●

12 DECEMBER

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



12月行事予定表

開催日	曜日	行 事 名	場 所	時間	担 当
2	月	老人保健講習会	中央公民館	10:00	福祉課
		書道教室	〃	13:30	中央公民館
3	火	陶芸教室	〃	9:00	〃
6	金	特設人権相談所	〃	10:00	住民課
9	月	書道教室	〃	13:30	中央公民館
10	火	陶芸教室	〃	9:00	〃
		乳児健診	〃	13:00	福祉課
16	月	書道教室	〃	13:30	中央公民館
17	火	陶芸教室	〃	9:00	〃
19	木	幼児育児教室	〃	9:00	福祉課
23	月	海技免状更新講習会	〃	14:30	村漁業協同組合
24	火	陶芸教室	〃	9:00	中央公民館

有機米 「おかわりちゃん」

キャンペーン

12月中!

みつけた

103



「おかわりちゃん」と命名者の
越田美智子さん（瀬辺地）

先月号の広報で紹介した蓬田米「おかわりちゃん」（むつほまれ、あきたこまち）が、発売されました。かわいいシンボルマークの付いた、2kgと10kgのパッケージで、キャンペーン期間中（12月中）は、10kg入りが通常価格より300円安く販売しています。

▼あきたこまち 4,900円が 4,600円

▼むつほまれ 4,300円が 4,000円

電話で注文すれば、村内は無料配達します。

また、全国各地へ発送します。

（送料別途）

お問い合わせは、

蓬田村農業協同組合まで

☎ 0174-27-3111

戸籍の窓



人口と総世帯

（10月31日現在）

総人口 3,781人

男 1,811人

女 1,970人

世帯数 1,048世帯

10月受付分

お誕生おめでとうございます

田中 慎弥	（由 弘 二男 敦 子）
津嶋 真穂	（康 洋 長女 里 花子）
遠田 光	（一 仁 長男 里 伊子）
八幡 峻也	（晃 長男 ひとみ）

ご結婚おめでとうございます

（佐井 忍（広 瀬）
中居 靖子（八 戸 市）

おくやみ申し上げます

福井 正義	（郷 沢 72歳）
今 貞勝	（郷 沢 54歳）
工藤 サコ	（瀬辺地 63歳）
能澤清之助	（宮 本 70歳）
澤田 きそ	（郷 沢 85歳）



大倉、赤倉岳の阿弥陀川登山口にある、登山案内板が新しくなりました。

従来の案内図を全面改修し、昨年新設された無線中継所（袴腰岳、袴腰岳）赤倉岳への登山道も記入され、三山の案内図になりました。

山菜採り等で入山する場合は、ゴミを持ち帰り、いつまでも美しい自然を残したいと思いますので、ご協力ください。

また、大倉山好会（役場内）では、標識の整備を行うとともに、三山の登山ガイドマップを作成しました。ご希望の方は、お問い合わせください。

編集後記

冬はつとめて

※（早朝・明け方）

子年もあと一ヶ月余り、新しい年は丑年です。

4月から広報を担当し、発行回数、9打数6安打（6割6分6厘）の成績でした。来年は10割を目指して頑張ります。

身近な話題や写真など、何でも結構です。お知らせください。